

フランソワルトンの赤ちゃん 愛称が「アマナツ」に決定しました



母親に抱かれるアマナツ（令和元年 5 月 20 日撮影）

令和元年 5 月 1 日（水）によこはま動物園ズーラシアで誕生したフランソワルトンの赤ちゃん（メス）の愛称が「アマナツ」に決定しました。5 月 18 日（土）～5 月 26 日（日）に行った来園者の愛称投票で、総数 581 票のうち、「アマナツ」は最多の 286 票を獲得しました。好奇心旺盛な「アマナツ」にぜひ会いに来てください。

■赤ちゃんの愛称候補

順位	愛称候補	由来	票数	
1	アマナツ	祖母ミカン、母親ユズの愛称にちなんで。	286	
2	キンカン		187	
3	イヨカン		88	
			無効票	20
			合計	581



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先			
よこはま動物園	副園長	渡辺 武志	Tel 045-959-1298

■ 個体情報

父 親	愛称：ニンニン	平成 14 年 5 月 20 日生まれ
母 親	愛称：ユズ	平成 25 年 12 月 15 日生まれ
子 (メス)	愛称：アマナツ	令和 元 年 5 月 1 日生まれ

■ フランソワルトンについて

和 名	フランソワルトン
英 名	Francois' Langur
学 名	<i>Trachypithecus francoisi</i>
分 類	霊長目 オナガザル科
分 布	ベトナム北部から中国南部の一部
生 態	ベトナム北部から中国南部の一部にかけて分布し、4～6 亜種または種に分類されますが、ズーラシアではベトナム北部から中国南部にかけて生息している基亜種を飼育しています。河川に面した石灰山地や険しい岩山のある熱帯モンスーン林に棲んでいて、1 頭のオスに対し、複数のメスからなる群れを形成しています。生息数が少なく、絶滅が心配されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧ⅠB類 (EN) 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
国内飼育園館	6 園館 29 頭 (オス 12 頭、メス 16 頭、不明 1 頭) ※平成 30 年 12 月 31 日現在
当園飼育頭数	12 頭 (オス 5 頭、メス 7 頭) ※今回生まれた子を含む

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート (18 歳以上) 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休 園 日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園。翌日休園)、12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」
行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアは、2019 年 4 月 24 日に開園 20 周年を迎えました。